

#### 予防接種を受けに行く前に

このお知らせをよく読んで、必要性や副反応について理解した上で接種してください。  
心配なことや分からないことは、医師に相談してください。

#### ●帯状疱疹とは

帯状疱疹は、過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した水痘帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が出現する病気です。

合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「帯状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。

帯状疱疹は、70 歳代で発症する方が最も多くなっています。

#### ●帯状疱疹ワクチンとは

帯状疱疹ワクチンには生ワクチン（阪大微研：乾燥弱毒生水痘ワクチン「ピケン」）、組換えワクチン（GSK 社：シングリックス）の2種類があり、接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なりますが、いずれのワクチンも、帯状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

|            | 生ワクチン（阪大微研）                                                           | 組換えワクチン（GSK 社）                                                                                    |
|------------|-----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 接種回数（接種方法） | 1 回（皮下に接種）                                                            | 2 回（筋肉内に接種）                                                                                       |
| 接種スケジュール   | —                                                                     | 通常、2 か月以上の間隔を置いて2回接種<br>※病気や治療により、免疫の機能が低下した又は低下する可能性がある方等は、医師が早期の接種が必要と判断した場合、接種間隔を1 か月まで短縮できます。 |
| 接種できない方    | 病気や治療によって、免疫が低下している方は接種出来ません。                                         | 免疫の状態に関わらず接種可能です。                                                                                 |
| 接種に注意が必要な方 | 輸血やガンマグロブリンの注射を受けた方は治療後3 か月以上、大量ガンマグロブリン療法を受けた方は治療後6 か月以上置いて接種してください。 | 筋肉内に接種をするため、血小板減少症や凝固障害を有する方、抗凝固療法を実施されている方は注意が必要です。                                              |

#### 帯状疱疹ワクチンの効果

| 帯状疱疹に対するワクチンの効果（報告） | 生ワクチン（阪大微研） | 組換えワクチン（GSK 社） |
|---------------------|-------------|----------------|
| 接種後1年時点             | 6割程度の予防効果   | 9割以上の予防効果      |
| 接種後5年時点             | 4割程度の予防効果   | 9割程度の予防効果      |
| 接種後10年時点            | —           | 7割程度の予防効果      |

※ 合併症の一つである、帯状疱疹後神経痛に対するワクチンの効果は、接種後3年時点、生ワクチンは6割程度、組換えワクチンは9割以上と報告されています。

#### 帯状疱疹ワクチンの安全性

ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。

接種後に気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

| 主な副反応の発現割合 | 生ワクチン（阪大微研）               | 組換えワクチン（GSK 社）           |
|------------|---------------------------|--------------------------|
| 70%以上      | —                         | 接種部位の疼痛                  |
| 30%以上      | 接種部位の発赤                   | 接種部位の発赤<br>筋肉痛、疲労        |
| 10%以上      | 接種部位のそう痒感・熱感・腫脹・疼痛・硬結     | 頭痛、接種部位の腫脹<br>悪寒、発熱、胃腸症状 |
| 1%以上       | 発疹、倦怠感                    | 接種部位のそう痒感<br>倦怠感、その他の疼痛  |
| 頻度不明       | アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎 | ショック、アナフィラキシー            |

#### ●予防接種を受けることができない方

- ① 明らかに発熱のある方（通常 37.5℃以上を指します）
- ② 重い急性疾患にかかっている方
- ③ 帯状疱疹ワクチン（生ワクチン、組換えワクチン）の接種液の成分によりアナフィラキシーを起こしたことがある方
- ④ 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある方

#### ●予防接種を受けるときに注意が必要な方

- ① 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する方
- ② 予防接種を受けて2日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギー症状があった方
- ③ 過去にけいれんを起こしたことがある方
- ④ これまでに免疫不全と診断されている方、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ⑤ 帯状疱疹ワクチン（生ワクチン、組換えワクチン）の成分によりアレルギーを起こす恐れのある方

#### ●予防接種を受けた後に

- ① ワクチンの接種後 30 分程度は安静にしてください。また、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。
- ② 注射した部分は清潔に保つようにしてください。接種当日の入浴は問題ありません。
- ③ 接種当日の激しい運動控えるようにしてください。

#### ●予防接種健康被害救済制度について

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

この救済制度の申請を検討される場合には、事前に野々市市健康推進課までご連絡ください。